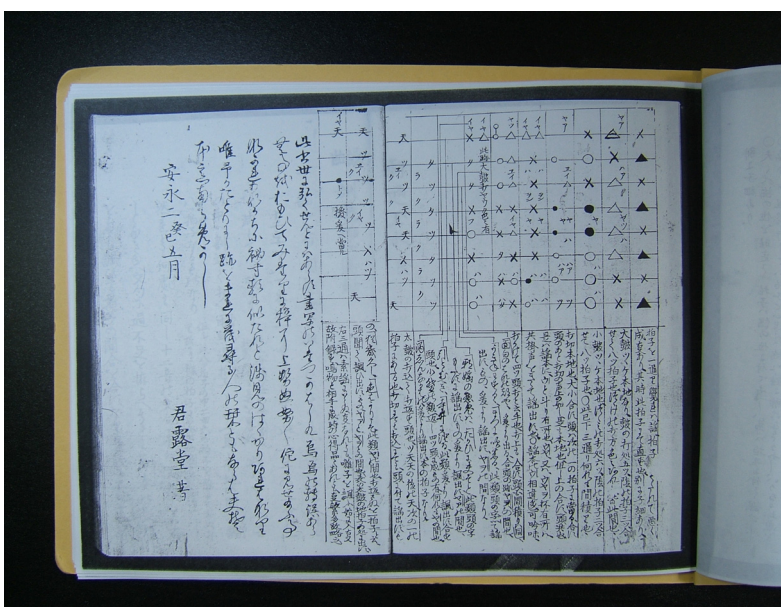
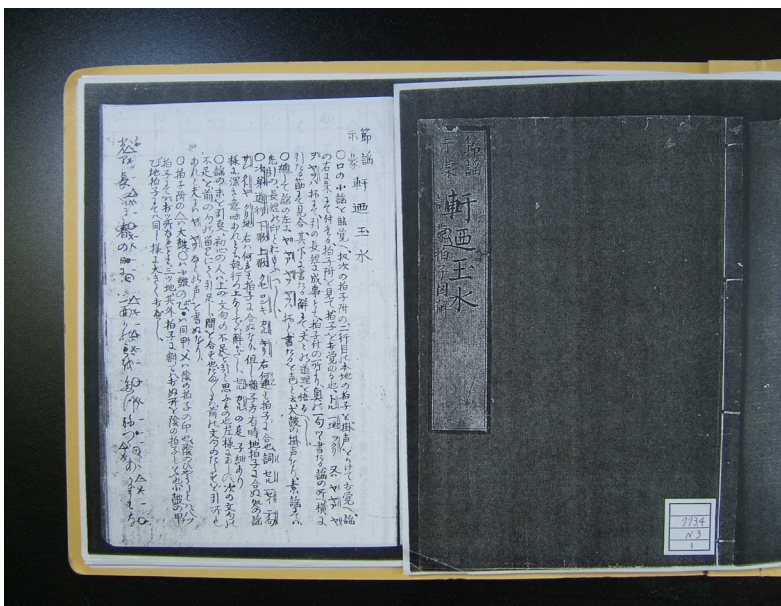


君露堂 『節謡示蒙 軒迺玉水』

八拍子を、横にならぶ線で示したものとして比較的古いものである。謡いだしや、大小鼓や太鼓のかけ声の配置等を図示している。「地拍子ハ覚易くて早く合点の行ものなり。地拍子を能心得れハ謡は勿論、鼓を稽古しても合と合ぬとの合点早く行ものなり」と述べ、鼓を稽古するよりも地拍子を学習することの合理性を説いている。



標題 内題：節謡示蒙 軒迺玉水

標題紙：—

奥附：—

その他：軒迺玉水（巻末）、節謡示蒙 軒

迺玉水（題簽）

著者 奥附：—

その他の場所：君露堂（巻末）

出版 版次：—

出版地：—

出版社：—

出版年：—

その他の場所：—

形態 冊数：一冊 頁数：—

寸法：—

状態 写本版本の別：写本 現物複写の別：複写

備考 安永二（一七七三）年君露堂著（巻末）。

関西大学図書館所蔵。『謡曲 訓蒙拍子図解』『謡曲奥義 全』と合綴。